

法人（事業所）理念		法人理念：すべての利用者によるこびを すべての家族に安心を 地域社会との豊かなきずなをつくる									
支援方針		子ども一人ひとりの育ちを見つめ 五感を使った様々な体験を通して 人とつながる力・自己肯定感を育む									
営業時間		8 時 30 分から	17 時 30 分まで	送迎実施の有無	あり	なし					
		ねらい					支援内容				
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ●健康状態の維持・改善 ●生活のリズムや生活習慣の形成 ●基本的な生活スキルの獲得 		<ul style="list-style-type: none"> ●登園後の手洗い・うがい・検温を実施し健康チェックを行う。体調に変化がある時は、保護者様や保育園等に連絡を入れ対応し体調管理を行う。 ●送迎時に保育園等との情報交換（心身の状態等） ●登園時に靴箱への収納、荷物の片付け等生活習慣のスキルの獲得 							
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ●姿勢と運動、動作の向上 ●姿勢と運動、動作の補助的手段の活用 ●保有する感覚の総合的な活用 		【体験活動】 <ul style="list-style-type: none"> ●小麦粉粘土 ●ポルダリング ●魚釣りゲーム ●的当て ●製作活動 	<ul style="list-style-type: none"> ●戸外活動 ●トランポリン ●バランスボール ●スライム 	【音楽療法】 <ul style="list-style-type: none"> ●音と音楽と動きの活動 ●楽器や素材の触覚と音の遊び ●音と動きのサーキット ●リラクゼーション ●嗅覚 ●楽器演奏 ●音絵・描写 	【言語療法】 <ul style="list-style-type: none"> ●食事・発音に関わる発声発語器官機能練習 ●手指動作課題 ●目と手の協応課題 	【理学療法】 <ul style="list-style-type: none"> ●ストレッチ ●体力の向上 ●筋力強化 ●協調性改善 ●姿勢バランス ●移動能力向上 	【作業療法】 <ul style="list-style-type: none"> ●たくさんの感覚の受信 ●好きな感覚と嫌いな感覚を知る ●正中軸を学ぶ ●目と手の協応動作 ●ハサミ等道具の操作 ●目をたくさん使う学習 		
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ●認知の発達と行動の習得 ●空間、時間、数等の概念形成の習得 ●対象や外部環境の適切な認知と適切な行動の習得 		<ul style="list-style-type: none"> ●パズル ●カード遊び ●キューポロ ●こびと探し 	<ul style="list-style-type: none"> ●すごろく ●絵本 ●折り紙 	<ul style="list-style-type: none"> ●数字板＋音 ●認知課題（絵カード課題・欠損箇所描画・線つなぎ等） ●大小比較・型はめ・追視と音・積木 	<ul style="list-style-type: none"> ●空間認知課題 ●集中課題 ●物品操作課題 	<ul style="list-style-type: none"> ●空間認知力向上 ●協調性改善 	<ul style="list-style-type: none"> ●遊びの中で物や人との距離を学ぶ ●力のコントロールを学ぶ ●記憶について遊びで学ぶ 		
	言語コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ●言語の形成と活用 ●言語の受容及び表出 ●コミュニケーションの基礎的能力の向上 ●コミュニケーション手段の選択と活用 		<ul style="list-style-type: none"> ●しりとり ●クイズ ●カードゲーム ●しゃぼんだま ●ストーリーゲーム 	<ul style="list-style-type: none"> ●あいうえお発声 ●言葉とリズム ●音付け絵本 ●素材まわし ●音まわし ●即興演奏 ●わらべ歌遊び 	<ul style="list-style-type: none"> ●語彙の拡大 ●周辺語彙との関連性の構築 ●文章構成課題 ●聴理解課題（単語・文章・会話） ●状況理解課題 ●音韻操作課題 ●質問応答課題 ●会話の成熟課題 ●構音課題 ●実用コミュニケーション課題 ●コミュニケーション手段の獲得・習熟 	<ul style="list-style-type: none"> ●コミュニケーション手段の確立 	<ul style="list-style-type: none"> ●ソーシャルスキルトレーニング ●絵から状況をイメージする ●ストーリーの中で状況をイメージする ●要求発信の手段の獲得と実践 			
	人間関係社会性	<ul style="list-style-type: none"> ●他者との関わり（人間関係）の形成 ●自己の理解と行動の調整 ●仲間づくりと集団への参加 		<ul style="list-style-type: none"> ●ままごと ●鬼ごっこ ●お祭りごっこ ●かくれんぼ 	<ul style="list-style-type: none"> ●ドラム同質奏法 ●対面、円形即興演奏 ●音と動き ●楽器演奏・アンサンブル 	<ul style="list-style-type: none"> ●ルールを伴うやりとり課題 ●場面・状況に合わせた行動の選択 ●相互やりとり課題 	<ul style="list-style-type: none"> ●社会的ルールの学び ●情緒面 	<ul style="list-style-type: none"> ●状況に応じて「待つ」ことや、自分の気持ちと周りの人の気持ちを調整する力をつける 			
家族支援	<ul style="list-style-type: none"> ・随時の相談支援を実施 ・各療育の見学実施 ・定期的なモニタリング時、終了時、就学時に各専門職員からの情報提供書の作成 ・連絡帳等で日々の療育の内容やアドバイス、保護者様からの相談等のやり取りを実施 			移行支援	<ul style="list-style-type: none"> ・子供の成長、発達を見据え保育園等への移行支援 ・保育園等への情報提供、共有等の連携 ・学校への情報提供（就学時、終了時）放課後等デイサービスの紹介、相談援助 						
地域支援・地域連携	<ul style="list-style-type: none"> ・基幹相談支援センター、相談支援事業所との連携 ・自立支援協議会への参加（子ども部会、全体会） ・保育園等、小学校との連携（情報共有等） 			職員の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所内研修の実施（専門性の向上のための研修一言語療法・音楽療法・発達支援等）（リスクマネジメント研修一虐待防止・身体拘束・感染症・BCP等） ・法人内研修の実施（安全衛生、BCP、人材育成等） ・その他一外部研修（職員年1回以上の研修実施） 						
主な行事等	<ul style="list-style-type: none"> ●避難訓練(年2回) ●クリスマス・ミニミニコンサート(12月) 										